

情報連絡員報告を中心とした

県内の中小企業動向

11月

製造業

漬物製造

【県下全域】

相変わらず、業界全体が納入価格の引き下げ動向あり。

豆腐製造

【県下全域】

寒い日が多くなり、揚げ物類の売上は多少増加したようだ。

めん類製造

【県下全域】

11/11が字の形から「麺の日」とされており、この前後にラーメンなどを始めとするイベントが東京中心に盛んに開催された。

牛乳小売

【県下全域】

不当販売による価格の低値。

印刷

【県下全域】

11月の売上高は、大半の企業がマイナスの模様。県内でも大震災・円高・社会保障費負担増などの様々な影響が顕在化し、大手工場の閉鎖、観光産業の需要低迷、一般消費支出の減額等で11月の基調も回復には至らず。

生コン製造

【県下全域】

価格改定へ取組中。

電気鍍金

【千葉】

前年同期と比較すると、

103%増となるが前年度の生産額が減少しているのでこのまま数値として比較はできない。

鉄工

【千葉】

足元の景気動向は、ほぼ横ばい推移が続いているが、ヨーロッパ各国の財政危機と恒常化した感のある超円高、株安等々の要因から、足元の景気動向以上に組合員企業各社経営者サイドの景況感は悪化の感あり。

機械部品製造

【野田】

印刷、自動車関係、住宅関連の受注が見られる。業界動向は、一部を除き、受注不透明、先行き不安の状況。

機械部品製造

【流山】

仕事の受注量が増えず、タイの洪水被害により問い合わせの対応などはあったが、受注につながらず、状況は悪い。

機械部品製造

【柏】

得意先の海外投資による生産拠点選択及び強化、一部日本でのものづくり位置づけの確保等変化は多く、スピードが必要とされる。この変化をチャンスと捉えどのようなビジネスモデルで生き残れるかが問われると考える。また、健康保険・年金等の負担増は企業にとって不安材料。

土砂採取

【県内全域】

全体的には、公共事業投資がななく、骨材需要が減少し各企業は事業運営に苦慮している。しかし、ごく一部ではあるが昨年同時期と比べ、多少良くなっているところが見受けられる。また、ごく一部ではあるが災害復旧の関係で需要が増加傾向になっているところも見受けられる。

非製造業

【千葉市】

建築材料卸売

【県下全域】

復旧関連の細かい需要が底上げとなり前年比10〜20%増加が続いている。然し心理的には先行きの不安感が強い。千葉県内のセメント需要がここ2ヶ月全国で最も前年比が良い。然し実感が無い。

自動車解体

【県内全域】

9月、10月と新車製造台数の回復が好影響になるかと期待感が出るも、タイの洪水の影響と引き続く円高、スクラップの価格下落により、景況は悪化した。

乾物卸売

【県内全域】

新海苔シーズンが始まった。高温等全国的に海況が悪く、前年同期の生産量を大幅に下回っている。心配された放射能汚染も、検査結果をみると現在のところ安全

が確認されている。

小売

【柏】

衣料品を中心に売上好転の兆しが見える。歳末商戦に向け、大いに期待したい。

電気機器小売

【県下全域】

極端に売上が落ちている。業界全体が落ちている。

青果小売

【千葉市】

果実は、夏場の台風の影響で入荷減のため、相場が高めで動きが悪く、野菜はこのところの暖かさのため、入荷増で安値となつてしまい、トータルで前年を大きく下回った。また、放射能の波紋は更に強くなり、各取引先より線量検査の要求が増え、手間がかかっている。

中古車仕入・販売

【県下全域】

買いを支える要因が乏しく、成約率も下落傾向が継続している。震災で大きく左右された市場も本来の需要で動く局面にきてその効果も終わりにきた。市場は引き続き、低調で推移している。

小売

【東金】

秋物需要が弱かった。気温の変化が異常であったので、購買行動に影響が出た。その中でも、食品関係は健闘。ファッション関連品は厳しい状況が続いている。

建設揚重

【県内全域】

前月に引き続き、建築関係発電所関連需要で稼働率は上昇。

害虫防除

【県内全域】

昨年より、受注件数が300件位減少。

遊覧船

【千葉】

全般的に震災後の回復はなかなか戻ってませんが、少しずつ団体客が出てきた。

一般廃棄物処理

【千葉】

年末を目前にし、前年同月並びに前月比とも景況は悪化の結果に。

ソフトウェア

【県内全域】

先が見えず厳しい状況。タイの大洪水によるHDD等の不足が生じている。

建設

【県内全域】

当連合会加入組合員の受注額は前月比864百万の減少。前月同月比では2、150百万の増加。11月の受注は地域によって片寄りあり。海匝香取山武は増えその他の地域は減少した。

貨物運送

【野田市】

要因は定かでないが、取引高が安定した。

輸出入

【県下全域】

少しずつ回復基調にあるが、前年売上を超える状態でない。